

平成 24 年 11 月 16 日



ASIA COSMOPOLITAN AWARDS

【平城遷都 1300 年記念アジアコスモポリタン賞】第 1 回受賞者を発表

国連貿易開発会議 (UNCTAD) 事務局長 スパチャイ・パニチャパック氏
 米国コーネル大学名誉教授 ベネディクト・アンダーソン氏
 日本漫画家 井上 雄彦氏
 インドネシア戦略国際研究所創設者 故ハディ・スサストロ氏の4氏が受賞

ASIA COSMOPOLITAN AWARDS (平城遷都 1300 年記念アジアコスモポリタン賞) 事務局 (東アジア・アセアン経済研究センター <ERIA: Economic Research Institute for ASEAN and East Asia> 内、ジャカルタ) は、「大賞」、「経済・社会科学賞」、「文化賞」、ならびに特別賞となる「メモラブル賞」の4賞について第 1 回受賞者を下記の通り発表します。

ASIA COSMOPOLITAN AWARDS は 2 年に一度、東アジア域内における経済面・文化面での地域統合、域内の格差是正、持続可能な成長社会形成を主眼に、質的に充実した東アジア共同体形成に資する優れた貢献を行った個人・団体に対し、国籍を問わず、贈呈される今回第 1 回目となる新たな国際賞です。

また、本賞の授賞式典ならびに受賞を記念した基調講演、受賞者による記念講演を含む記念フォーラム「奈良フォーラム」を 2012 年 12 月 18 日~19 日に奈良県において下記の通り行います。多数のご参加をお待ちしております。

第 1 回 ASIA COSMOPOLITAN AWARDS 受賞者

大 賞:	スパチャイ・パニチャパック (Supachai Panitchpakdi) 氏 (国連貿易開発会議(UNCTAD)事務局長)
経済・社会科学賞:	ベネディクト・アンダーソン(Benedict Anderson) 氏 (米国コーネル大学名誉教授)
文化賞:	<small>いのうえ たけひこ</small> 井上 雄彦氏 (日本漫画家)
メモラブル賞(特別賞):	故ハディ・スサストロ (The late Hadi Soesastro)氏 (インドネシア戦略国際問題研究所創設者)

※ 本賞受賞に関する本人への直接の取材申込みはご遠慮願います。本賞に関するお問い合わせは、アジアコスモポリタン賞事務局 (Email: asiacosmopolitan@eria.org、ERIA(所在地: インドネシア)、日本語可) までお願いいたします。

<第1回アジアコスモポリタン賞受賞者について>

❖ 大賞



スパチャイ・パニチャパック (Supachai Panitchpakdi) 氏

タイ国籍。2005年9月より国連貿易開発会議(UNCTAD)事務局長(現在2期目)を務める。2002年から2005年までアジア人として初めて世界貿易機関(WTO)事務局長を、また、それ以前は母国タイで副首相、商業大臣を務めた経験を持つ。経済と貿易の政策策定に従事し、アジアにおける協定構築において大きく貢献した。また、カンボジア、ラオス、ミャンマーのASEAN加盟に対して尽力するとともに、ASEANの世界経済における役割の向上に顕著な貢献を行った。

❖ 経済・社会科学賞



ベネディクト・アンダーソン (Benedict Anderson) 氏

中国・昆明生まれ。ケンブリッジ大学で古典学の学士号、1967年コーネル大学大学院政治学研究科博士号取得。東南アジア地域研究者。特にインドネシア、タイ、フィリピンの各国の政治・文化研究における権威であり、これらの国の多数の著書がある。1983年の著書「想像の共同体—ナショナリズムの起源と流行」が最もよく知られ34言語に翻訳されている。

❖ 文化賞



井上 雄彦 (いのうえ たけひこ) 氏

代表作に国内発行部数一億部を突破した「スラムダンク」、連載中の「リアル」、「バガボンド」がある。文化庁芸術選奨新人賞など受賞多数。美術館全体を使った「井上雄彦 最後のマンガ展」、真宗大谷派東本願寺へ描き下ろした屏風絵「親鸞」の制作など、これまでの枠を超えた活動も反響を呼んでいる。

❖ メモラブル賞(特別賞)



故ハディ・スサストロ (The late Hadi Soesastro)氏

インドネシアのエコノミスト。インドネシア戦略国際研究所の創設者の一人であり、同所元所長。1999年から2000年までの間、インドネシア大統領の経済顧問を務め、また、世界銀行およびアジア開発銀行の顧問としても活躍した。アジア地域における著名な学者、知識人であり、インドネシアの経済のみならず、ASEAN経済共同体の形成の中心人物として、多くの地域機関・制度の構築活動に数多く関与した。

<アジアコスモポリタン賞受賞記念 奈良フォーラム>

本記念フォーラムは、第 1 回の受賞を記念して、これからの東アジアの役割や「コスモポリタン」の意義などをテーマとして、受賞者の記念講演や大学生などを対象とした教育プログラムを開催いたします。

◆ フォーラム内容

1. 日時: 平成 24 年 12 月 18 日(火)~19 日(水)
2. 場所: 奈良県新公会堂 他
3. 主催: 東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)、奈良県
4. 後援(協賛): 外務省、経済産業省、
独立行政法人 日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所、
読売新聞社、全日本空輸(協賛) 等
5. 出演者(予定):
 - 大賞受賞者: スパチャイ・パニチャパック氏 (国連貿易開発会議(UNCTAD)事務局長)
 - 経済・社会科学賞受賞者: ベネディクト・アンダーソン氏(米国コーネル大学名誉教授)
 - 文化賞受賞者: 井上雄彦氏 (日本漫画家)
 - メモラブル賞受賞者(代理):
リザル・スクマ氏 (インドネシア戦略国際問題研究所(CSIS))事務総長)
 - 基調講演、その他講演者:
スリン・ピッサワン氏(ASEAN 事務総長)
ノロドム・シリブッド氏(カンボジア協力平和研究所会長)
白石 隆氏 (日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所所長)
荒井 正吾氏 (奈良県知事)
西村 英俊 (東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)事務総長)
6. プログラム(予定):

日付	時間	プログラム	会場
12月18日(火)	13:30~14:30	授賞式典 ・オープニング ・祝辞 ・授賞式 大賞、経済・社会科学賞、文化賞、 メモラブル賞	県新公会堂 (能楽ホール)
	14:45~17:00	受賞記念フォーラム ・基調講演 ・受賞者受賞記念講演	
	17:20~17:45	共同記者会見	(会議室)
12月19日(水)	9:30~12:00	受賞者による教育プログラム	奈良県内大学

7. 授賞式典、受賞記念フォーラム参加申込みについて

※授賞式典、受賞記念フォーラムには一般の方がご参加いただけます。

- 募集人員: 450名
応募期間: 平成24年12月14日(金)締切(必着)
申込方法: ハガキ、ファクス、インターネットにより先着順に申込みを受け付けます。
申込みWEB: <http://nara-cosmopolitan.jp>
ファクス: 06-4795-0282
必要記載事項: (1) 氏名(フリガナ)
(2) 郵便番号、住所
(3) 電話番号
(4) メールアドレス
(5) 同伴者氏名(フリガナ)1件につき4名まで申込みができます。

問合せ先 (月～金 9:30～17:00):

- ① 申込みについて(申込みハガキ送付先・問合せ)
アジアコスモポリタン賞受賞記念フォーラム事務局
〒530-0003 大阪市北区堂島 1-6-20 堂島アバンザ 8階
(株)アサツーディーケイ内
TEL: 06-4795-0282 Email: info@nara-cosmopolitan.jp
- ② フォーラム内容について
奈良県東アジア連携課 Tel: 0742-27-5821
- ③ アジアコスモポリタン賞について
アジアコスモポリタン賞事務局:
東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)
Tel: +62-813-8904-6956 (インドネシア、日本語可)
Email: asiacosmopolitan@eria.org

<アジアコスモポリタン賞について>

◆ 本賞設立の趣旨・背景

「世界の成長センター」として活発な経済成長を続ける東アジア地域では、アセアン(ASEAN・東南アジア諸国連合)を中心に、域内経済統合の動きが急速に進展しています。このような東アジア経済統合の動きの中で、東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)は、地域の課題分析、政策の立案及び提言等を行ってきました。

一方、2015年までの構築が目指されているASEAN共同体は、政治、経済、文化の3つを柱にしています。これは、21世紀型の共同体実現に向けて、経済面とともに域内格差や環境問題等に対して、アジア全体での政策協調が必要であること、また、文化面の多様性を考慮し、個性と独自性を活かした地域統合の模索が必要であることを意味しています。

このような状況を踏まえてERIAはこれまでの活動に加え、平和で安定した東アジア全体の発展に一層貢献する取り組みを進めることが必要であると認識し、2010年、奈良で開催した「ERIAリージョナルネットワークフォーラム」を契機として、東アジアにおけるコスモポリタン都市の先駆けであった奈良・平城京への遷都1300年を記念し、東アジア域内における文化面・経済面での地域統合、域内の格差是正、持続可能な成長社会形成を主眼に、質的に充実した東アジア共同体形成に資する優れた活動を行った個人・団体を、国際的に評価顕彰することを目的として、ASIA COSMOPOLITAN AWARDS(平城遷都1300年記念アジアコスモポリタン賞)を創設することとしました。本賞は、国籍を問わず、本賞発案の地、奈良県において2年に1回、贈呈するものです。

◆ 本賞の概要・種類

ASIA COSMOPOLITAN AWARDSには、大賞、経済・社会科学賞及び文化賞の3つの賞があります。なお、追加の賞を設置する場合があります。各賞の授賞対象者は、以下の通りとなります。

大賞

経済・社会科学または文化の分野から最も顕著な功績のあった個人または団体に授与されます。

経済・社会科学賞

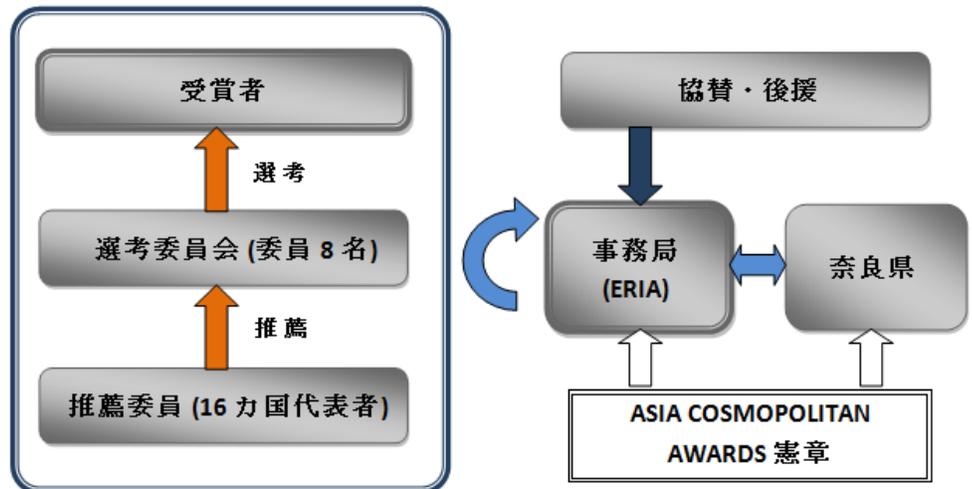
経済に関する学術研究、ビジネスモデル、産業技術、消費活動、安全保障、社会保障、政治学、哲学、その他社会科学全般において、優れた成果により、アジアにおける経済・社会科学面の育成、発展に貢献した個人または団体に授与されます。

文化賞

芸術、文学、コンテンツ、その他文化に関する学術研究等において、優れた成果により、アジアにおける文化面の育成、発展に貢献した個人または団体に授与されます。

◆ 選考・審査プロセス

前述に関わる活動を対象に、東アジア 16 カ国を代表する経済・政策研究機関から成る推薦委員により、「経済・社会科学」、「文化」の各部門において候補者が推薦されます。著名な文化人、有識者、各研究機関、組織の首脳等から構成される選考委員会にて更なる吟味と厳選なる選考を行い、最終的な受賞者を決定します。事務局となる東アジア・アセアン経済研究センターは、奈良県と緊密な連携の下に、『ASIA COSMOPOLITAN AWARDS 憲章』に基づき、選考・審査を実施します。



◆ 選考委員

李 御寧氏、韓国初代文化大臣

ノロドム・シリブッド殿下、カンボジア協力平和研究所会長

松岡 正剛氏、編集工学研究所所長

荒井 正吾氏、奈良県知事

スリン・ピッサワン氏、ASEAN 事務総長

白石 隆氏、日本貿易振興機構(ジェトロ) アジア経済研究所所長

金子 兜太氏、現代俳句協会名誉会長

西村 英俊、東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)事務総長

◆ 推薦委員構成研究機関

オーストラリア: オーストラリア国立大学クロフォード校 (ANU); ブルネイ: ダルサラーム政策戦略研究所 (BDIPSS); カンボジア: カンボジア協力平和研究所 (CICP); 中国: 中国社会科学院アジア太平洋研究所 (CASS); インド: 発展途上国研究情報システム (RIS); インドネシア: インドネシア戦略国際問題研究所 (CSIS); 日本: 日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所 (IDE/JETRO); 韓国: 対外経済政策研究院 (KIEP); ラオス: ラオス国立経済研究所 (NERI); マレーシア: マレーシア経済研究所 (MIER); ミャンマー: ヤンゴン経済大学 (YIE); ニュージーランド: ニュージーランド経済研究所 (NZIER); フィリピン: フィリピン開発研究所 (PIDS); シンガポール: シンガポール国際問題研究所 (SIIA); タイ: タイ開発研究所 (TDRI); ベトナム: ベトナム中央経済管理研究所 (CIEM)

◆ 本賞の沿革・今後のスケジュール

2010年

7月3-4日 奈良県新公会堂においてERIAならびに奈良県の主催により「ERIAリージョナルネットワークフォーラム」を開催。東アジア16カ国の著名な研究者、文化人により東アジア共同体の実現に向けた議論が行われた。その中で、東アジアの地域統合において、文化面の多様性を考慮した個性と独自性を活かした地域統合の重要性が認識され、「ASIA COSMOPOLITAN AWARDS(平城遷都1300年記念アジアコスモポリタン賞)」創設のきっかけとなる国際賞創設の必要性が示される。

2012年

- 2月3日 「ASIA COSMOPOLITAN AWARDS」の創設を発表。創設を記念したフォーラムを開催。本フォーラムは、本賞の意義やこれからの「コスモポリタン」の役割などをテーマにASEAN事務総長の基調講演や日本文学者であるロバート・キャンベル氏の特別講演さらにエッセイストの華恵氏や荒井奈良県知事らによるディスカッションが行われた。
- 5月~7月 推薦委員による推薦を実施。
- 9月15日 選考委員による選考委員会を東京・ホテルニューオータニにて実施。各賞の受賞者を決定。
- 10月31日 「アジアコスモポリタン賞受賞記念奈良フォーラム」のプログラム概要を広報リリース。
- 11月16日 東アジア(ASEAN10カ国+日本・中国・韓国・インド・オーストラリア・ニュージーランド)+米国+ロシアの代表メディアの編集者(編集長 Editor in Chiefクラス)を対象とした「メディアラウンドテーブル」を東アジアサミット(11月18日~20日)に先立ち、カンボジア・プノンペンにて開催。「ASIA COSMOPOLITAN AWARDS」の受賞者について広報発表。また、日本と同時に「奈良フォーラム」のプログラム詳細について公開。
- 12月18-19日 「アジアコスモポリタン賞受賞記念奈良フォーラム」を奈良県にて開催予定。授賞式、受賞記念フォーラム、教育プログラム等の関連イベントを実施予定。

※ 第2回本賞受賞者の発表、授賞式の開催は2014年に実施予定。

広報担当窓口:

岡崎 央 (Hiroshi Okasaki (Mr.))

Director, Public Relations

Tel: +62 21 5797 4460 Ext. 201

E-mail: hiroshi.okasaki@eria.org

Fitria Abuzah (Ms.)

Assistant, Public Relations

Tel: +62 21 5797 4460 Ext. 112

E-mail: fitria.abuzah@eria.org

Economic Research Institute for ASEAN and East Asia (ERIA): ERIA is an international organization that supports the ASEAN Secretariat by making policy recommendations at regional governmental meetings such as the East Asian Summit (EAS), aimed at furthering East Asia's economic integration.

Annex Office: Sentral Senayan 2, 6th Floor Jalan Asia Afrika No.8 Gelora Bung Karno – Senayan Jakarta Pusat 10270, Indonesia